



常識は変わる

校長 関口 寿也

校舎の窓から、雨に打たれた森の美しさがひときわ目につく季節を迎えています。先日の学校公開におきましては、お願いしました参観マナーにご協力いただき、混乱や感染等なく実施することができました。改めてお礼申し上げます。ありがとうございます。お子さんの学校での様子はいかがでしたでしょうか。授業を参観できる学校公開は、今年度あと4回計画しております。どのような開催方法になるのか、コロナ禍の状況を勘案しながらの判断となりますが、お子さんのがんばりを褒めて伸ばす良い機会としていただければと思います。よろしくをお願いします。

さて、明日7月1日から2日にかけて、5年生が八ヶ岳集団宿泊に行ってきます。3密の活動を避け、屋外で自然を体感するプログラムで実施します。とは言っても、宿舎（多摩市立八ヶ岳少年自然の家）で1泊しますから、室内での感染予防対策も必要です。マスク着用、手洗い、消毒はもちろんのこと、食堂では、アクリルパーテーションのあるテーブルで皆同じ向きでおしゃべりをせずに食べます。入浴は、少人数のグループごとに分散して入ります。部屋割りも、30畳超の部屋に10~12人といった具合です。就寝の際も、震災後は防災の観点から頭を部屋の中心に向けて寝るというスタイルが定着していましたが、今回は部屋の長辺の壁に頭を向けた格好で、左右の間隔をあけて布団を敷いていきます。バスレクやキャンプファイヤーは行いません。これまでの宿泊学習で行ってきた、子供たち同士の密接な交流から仲間意識や協力心を育むといった近年の学校の“常識(感覚)”は変わらざるを得ません。それでも、宿泊学習に“行かない”という選択肢は考えたくありません。そこに、同じ学び舎に集う仲間たちと、同じ時間を過ごし、同じ空間を味わい、同じ光景を見るという、行った者たちにしか語ることでできない体験の意義を皆が知っているからです。学校のみならず、これからも様々な物事や行事は続いていくことでしょう。そして、現在のコロナ禍を前にして“常識(感覚)”は変化していくのだろうと実感するところです。



30畳の部屋

就寝の際も、震災後は防災の観点から頭を部屋の中心に向けて寝るというスタイルが定着していましたが、今回は部屋の長辺の壁に頭を向けた格好で、左右の間隔をあけて布団を敷いていきます。バスレクやキャンプファイヤーは行いません。これまでの宿泊学習で行ってきた、子供たち同士の密接な交流から仲間意識や協力心を育むといった近年の学校の“常識(感覚)”は変わらざるを得ません。それでも、宿泊学習に“行かない”という選択肢は考えたくありません。そこに、同じ学び舎に集う仲間たちと、同じ時間を過ごし、同じ空間を味わい、同じ光景を見るという、行った者たちにしか語ることでできない体験の意義を皆が知っているからです。学校のみならず、これからも様々な物事や行事は続いていくことでしょう。そして、現在のコロナ禍を前にして“常識(感覚)”は変化していくのだろうと実感するところです。

例えば、現在主流になっている不織布を用いたマスク。花粉症が社会問題化してきた2000年代に市販されました。存在を知った時の私の最初の感想は、「使い捨てなんでもったいない」でした。しかし、当時のガーゼマスクでは防ぐことのできない小さな花粉をブロックするには、不織布が必要でした。“常識”が変わった時でした。一方、最近ではマスクのごみが話題となっています。一説によると、年15億枚が海に漂流しているのだとか(海洋保護団体・オーシャンズアジア試算)。不織布の原材料は、ポリプロピレンが主流です。石油を原料とするいわゆるプラスチックの一種です。マイクロプラスチックやナノプラスチックの生態系への影響が危惧されている今、マスクの“常識”が再び変わる時は近いかもしれません。

また、近年ドラスティックに変わろうとしている自動車。電気自動車が急速に普及しつつあります。温暖化防止対策には欠かせない喫緊の課題だからです。欧州やアメリカ、中国、そして日本でも、2030年代には100年続いた化石燃料車の新車販売は全廃されます。EVシフトと言われる大きな転換点がまさに今です。映画の近未来の場面のような、宙を浮いて走る車はまだ実現していませんが、それでも音もなく静かに、排気ガスを出さずに走る電気自動車は車の“常識”を変えていきます。今後は自動運転というシステムも入ってきます。いずれは運転免許証も不要となり、交通事故も起きなくなると予想されています。私たちの生活の肌感覚としての“常識”が、ガラガラと音を立てて変化していくような気がします。

民主主義や人権、ジェンダー、環境(問題)、アレルギー、感染症等、様々な社会の課題に応じて学校のスタイル(常識)も変化してきました。オンライン保護者会やタブレット端末の学習利用、時差授業参観などはその一例でしょう。明日から運用開始する欠席連絡のオンライン化もそうです。欠席連絡のオンライン化で保護者と教員との関係が希薄になるのではという不安もしっかりと意識しながら、実施していきます。よし悪しを論じることは必要ですが、変化に取り残されては、学校が目指す次世代の人材育成には繋がっていきません。これからも“常識”の変化を恐れずに前進したいと思います。

7月の目標	
生活目標	進んで仕事をしよう。
保健目標	夏を健康に過ごそう。
安全目標	夏の安全について考えよう。
給食目標	よい作法を身につけよう。
清掃目標	普段できないところもきれいにしよう。

日	曜	7月の主な活動・行事
1	木	移動教室(5) WEB 欠席連絡始
2	金	移動教室(5) SC勤務
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	委員会活動
9	金	安全指導 社会科見学(4) SC勤務
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	クラブ活動
16	金	オリパラの日 SC勤務
17	土	
18	日	
19	月	給食終わり
20	火	
21	水	休み前集会
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	自転車ロードレース
25	日	自転車ロードレース
26	月	夏季休業日始
27	火	夏季算数
28	水	夏季算数
29	木	夏季算数
30	金	夏季算数
31	土	

★夏季休業日後の登校 8月27日(金)

普段通りに登校 給食なし 休み明け集会

★セーフティ教室報告(6/19)

各学年に応じた内容で安全に関わる学習に取り組みました。学校では授業の中でタブレットを使い始めていることもあり、子供たちにとってSNSはより身近なものになってきています。SNS 連光寺小ルールを再掲載します。お子様と話し合い、ご家庭のSNSルールを決めて下さい。

★SNS 連光寺小ルール

- 1 時間無制限はしナイ。
- 2 個人情報を書かナイ。
- 3 悪口は書かナイ。

SNSとは・・・
ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。

★低学年用

- 1 じかんをきめましょう。
- 2 おうちの人にそうだんしましょう。
- 3 よいことばや楽しいことばをつかいましょう。

6年生より

この約3か月、子供たちの成長を促し貴重な時間となったのは、下級生との関わりです。6年生にとって、目の前の下級生はかつての自分の姿であり、色々な気配りや手助けを6年生がしてくれていたのだということに気がつきました。人間、誰もが自分を基準に考えてしまう面があります。世の中には様々な人がいること、人それぞれにいろいろな事情があることを学ぶ上でも、下級生と交流することは大きな意義があると感じました。とは言え、まだまだ。もう一皮二皮剥けてほしいです。

今は、「メリハリ」をテーマに学校生活を送り、8月に控える移動教室に向けての準備を始めました。梅雨の時期を彩っていた、アジサイの花のように、一人一人が小さな花となり、皆がしっかり手を取り合って、心を合わせ、今後も「思い出」に残る素敵な花を咲かせてほしいです。



★ユニセフ募金のお知らせ

今年度もユニセフ募金に取り組みます。ご協力をお願いします。
○募金日：7月8日(木)～14日(水)
○募金時間：7:50～8:15
○場所：昇降口付近

★学校閉鎖日

8月10日(火)～16日(月)

学校に入ることはできません。ご了承ください。
職員は不在です。